

報 告

近畿病院図書室協議会第2回交流会 in 神戸

幹事会

日時：2010年10月24日（日）12:00～16:30

場所：神戸国際会館セミナーハウス

参加者数：16名（会員15名、紹介1名）

第2回目の交流会を神戸で開催しました。広報は電子メールで配信しているニュースレターと、当協議会ウェブサイトにて行いました。前回から続けてご参加くださった方も多く、また会員館の紹介を受け、会員外図書館担当者1名に参加していただきました。

前回同様テーマは設定せず、まずは昼食をとりながら自己紹介と「最近やってみたこと」を披露していただきました。雑誌を製本せずに美しく保存する方法や、来年の雑誌契約に関する予算削減・洋雑誌費用高騰化、電子ジャーナル化への対処方法などについての話題が挙がり、その都度会員から意見が出されました。自己紹介終了後は事前に受けていた質問、情報検索の手法や和文検索データベースの比較、著作権、PPV（ペーパービュー）について質問者から提示があり、各担当者の手法などについてそれぞれ情報提供や意見交換が行われました。

今回は4時間半の予定でしたが、当座の疑問点は出尽くしたようで、予定時刻より少し早く終了しました。参加者のみなさまには胃・脳ともに満足いただくことができたのではないかと

思います。

後日参加者のみなさまへ交流会の写真をお送りしたところ「日常業務にさっそく反映させました」「まだわからない点があるので教えてほしい」「楽しかった、日ごろのウサが晴れました」「機会があればまたぜひ参加したい」という声を聞くことができました。

多くの病院図書館は担当者が一人で図書館に関するすべての業務を行います。担当者の多くは管理業務とサービス業務との兼ね合いで悩みを抱えています。交流会で解決できる問題ばかりではありませんが、昼食に各地の美味しいお弁当を食べながら会員のみなさまと話し合うことで、日々の仕事に対して“さらに一歩踏み出す勇気”が出るかもしれません。まずは交流会参加にむけて一歩踏み出してみてください。

なお、ニュースレターは2010年10月現在10号まで発信しています。一斉送信のため、プロバイダやメールソフトが迷惑メールと判定し受信できない場合もあります。お手元に届いていない方は事務局または enq@hosplib.info へお知らせください。未登録の会員機関もこの機会にぜひご登録ください。登録は機関情報変更届にて行うことができ、書式はウェブサイトで入手できます。

（文責：寺澤裕子/関西労災病院）